

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

文教厚生、建設経済常任委員会は、閉会中の所管事務調査を実施しました。また、各委員会では、12月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会（渡辺利治委員長）

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

問 総務課の防火水槽の減額の内容は何か。

答 防火水槽7基分に対する補助金と消防債の精算によるものである。

問 財政課の市町村合併特例交付金の減額は。

答 建設課に係るタイヤショベル購入で予定価格を下回り減額された。

問 財政調整基金の年度末見込額はどれくらいになるのか。

答 15億円程度の基金残とみている。

問 財産管理システムデータ移行業務委託内容は。

答 20年度決算より会計制度の変更に伴い、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書を作成するために電算会社RKKにデータ構築を委託するものである。

本案は全会一致で可決された。



市道に埋設された防火水槽

☆曾於市行政組織条例の全部を改正する条例の制定

本条例は現在の部長制の廃止を21年4月1日より施行するものである。教育委員会、農業委員会等は別の法律に基づき規則で定められる。

部長が課長になっても給与は変わることはない。規則の質疑で条例と一体化したものであり同時提案を求め、全会一致で可決された。

☆曾於市手数料条例の一部を改正する条例の制定

合併に伴い整合性を伴うよう料金改正をするものである。字絵図面の方についての質疑の中で、市役所窓口で発行するが、法務局へ一任したら、法務局統合があれば市民へのサービス低下を招くおそれありとして残すべきであった。

土地筆界未定件数については、末吉70件、財部17件、大隅211件あり



購入されたタイヤショベル

早急に対処すべきであった。

農地の筆界相談については、農業委員会と連絡をとり対応することであった。本案は全会一致で可決された。

☆所管事務調査

（調査事項）

学校調査

（内容）

・財部北小学校

不審者対策として、地元で清流大川原パトロール隊を結成され、PTA、スクールゾーン委員会との連携が図られている。施設改善については、国旗掲揚台新設の要望など

があった。

・財部北中学校

女子生徒は11名であるが、部活動は男子ソフトテニスのみである。施設については、校舎屋上の一部補修の要望などがあつた。

・中谷小学校

今後の児童数の推移は、平成21年度12名又は13名、22年度9名又は10名、以降は一桁となる見込みであり、山村留学制



財部小学校

度を実施しているが、今後は里親の確保など厳しい状況も予想される。ふれあいルームの網戸設置の要望があつた。

・財部小学校

来年度より校舎改築工事の予定であるが、工事関係車両など増えることが予想されることから、児童の安全面を十分確保するよう意見があつた。

・財部中学校

学校改善推進校として研究授業を実施している。施設補修としては、体育館舞台横の床腐食箇所の改善要望などがあつた。

・財部南小学校

本年度の主な行事として、5月に「気球に乗ろう」、7月にトップアスリート事業など特色のある取り組みが行われている。施設改善については、5年生教室及び理科室の蛍光灯増設の要望などがあつた。

・財部南中学校

来年度より小中合同運動会の開催が予定されて

いる。施設においては、グラウンド横の杉の伐採要望があつた。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

問 クリーンセンターの

焼却施設修繕費として1,860万円の多額な修繕内容は何か。

答 電気集塵器内部の

ケーシング腐食部の補修と、2号焼却耐火物の欠落が激しいため修繕するものである。

問 生活保護費が約5,

000万円の減額となっている原因は何か。

答 前年度より月平均の

生活扶助世帯が18減、医療扶助世帯が8減、生業扶助世帯2減となっている。また、人工透析患者の医療費を厚生医療で支払うようになったことも要因である。

問 防犯灯修繕費として

68基分（25万4千円）が計上されているが、12月の日没の早い時期での提案である。もっと早い時



築12年のクリーンセンター

期に提案し防犯対策を図るべきではないか。

答 今後は早い時期での提案を検討したい。

☆平成20年度曾於市国民健康保険特別会計予算の補正

問 財政調整交付金、国

への返還分3,037万円の理由は何か。

答 会計検査院の指摘により返還するもので、平成14年10月の法改正による老人医療費拠出金額の算入に誤りがあったため、平成14年から16年分を返還するものである。

☆所管事務調査

○畜産振興に関する調査

第57回鹿児島県畜産共進会が、平成20年10月3日霧島市隼人町で開催された。

曾於地区代表として本市から12頭出品され、11頭が最優秀賞に輝き、最高賞の農林水産大臣賞に大隅町の福留聖治さん所有の「てらわき号」が受賞、肢蹄賞に末吉町の森岡徳幸さんの所有の「さちひめ号」がそれぞれ選ばれた。

○農林業畜産振興に関する調査

・JA宮崎経済連（宮崎県宮崎市・木城町）

宮崎経済連は牛用配合飼料の価格高騰を受け飼料米の導入を模索し、飼料米の肉質への影響調査に乗り出され、米を出荷前90日間飼料にまぜ、脂肪成分、肉のうまみに影響あるアミノ酸、オレイン酸などを含む量を調べている。国は穀物飼料の90%を外国に依存しているため、自給率を高める必要がある。



放牧地の事務調査（高千穂町）

・西臼杵農業改良普及センター（宮崎県高千穂町）

肉用牛を遊休農地や山林に放牧することで、耕作放棄地の解消や飼料代の節約、遊休農地解消、獣害対策等に有効であり、平成19年3月までに13戸が取り組み、今後も取り組みを希望する生産者が多く、西臼杵型放牧ネットワークを設立されている。

☆市道路線の認定

路線名「市役所通線」で起点曾於市末吉町二之方字洗入道から末吉町栄町1丁目まで延長100mの路線である。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

問 農家緊急対策特別資金利子補給金の内容は。

答 この資金については、農業経営に必要な運転資金であり、農業外事業資金、既存借入金、未払金等の借り換え、他金融

機関からの借り換えは貸付対象とならない。また貸付限度については、個人500万円、法人1,000万円である。

問 観光案内板設置は。

答 案内板は財部駅前を設置するもので、縦3メートル、横3.4メートルである。案内内容は曾於市全体の観光案内である。

☆平成20年度曾於市公共下水道事業特別会計予算の補正

森田処理区枝線外管渠工事費の追加と委託料を工事請負費へ組み替えてである。

☆平成20年度曾於市水道事業会計予算の補正

今回の補正は、落雷による末吉上水道橋野浄水場等修繕費及び燃料費高騰に伴う公用車燃料費の追加である。

問 保険の対応は。

答 保険については、全ての支払いが終わってから保険請求する。

○調査を活かして
ヘアリーベッチを植栽



荒れ地状況の農地



復元された農地に種まきをする建経委員

昨年、事務調査を行った群馬県渋川市では、遊休農地、耕作放棄地の解消に、マメ科のヘアリーベッチが栽培されていた。

抑制する特長があります。昨年11月17日、所有者の理解を得て、メセナすみよし交流センター（末吉）隣の畑に、全委員で種まきを行いました。一目見て頂ければ幸いです。